

MARCH

40

令和8年3月
(2026年)

九十九里町

文団協会報

発行 九十九里町文化団体連絡協議会
事務局: 九十九里町立中央公民館 (☎76-4116)
〒283-0104 千葉県山武郡九十九里町片貝2915番地



きどうみちで見つけた春を告げる【つくし】

スギナの胞子茎で、胞子を飛ばす役割を担う。特に春の山菜として人気があります。

みんなで育てよう ふるさと文化



町文化団体連絡協議会
会長 中村 隆久

『気づきを語る』、自分の認識や成長において大事なことのようです。「気づき」は、自分を反省し、他人との意見などを通じて得られません。それが、正に「心と体の調和」をもたらすようです。(私は、これが常日頃、出来たらいいなと思っと思っています・・・)。

二月二十七日(昨年度)、この日は、天候にも恵まれ、文化団体連絡協議会研修旅行を三十七名参加の貸し切りバスにて、豊洲の千客万来と迎賓館赤坂離宮を視察してまいりました。

今年の町民文化祭(芸能発表会)十月二十六日では、出演団体数は、減ってきておりますが、日頃の練習成果を充

分に発揮され、発表時間もゆとりを持って演技をしていたいただきました。ご来場者の方々も、とても満足されておりました。

また、十一月一日〜三日までは、作品発表もあり、公民館の一階から三階まで、いろいろな作品が展示され、皆さん力作ばかりでした。

来年度の町民文化祭に向けて、多種多様な団体さんの加入や発表に向けた、努力をして参りますので、よろしくご協力をお願いいたします。



令和7年度 功労表彰

令和7年12月4日に、千葉県芸術文化団体協議会功労表彰として、杉原 興氏、高柳 文代氏、幸地 さだ子氏、竹内 寿子氏の4名が表彰されました。杉原氏は、「千葉山草会」の代表として団体を牽引。現在も文化活動を積極的に行っています。また、町文化団体連絡協議会の役員として、20年間、町民文化・芸術の発展及び振興に尽力されました。高柳氏と幸地氏は、「舞踊同好会」・「詩舞同好会」の代表として同好会を牽引。福祉活動にも尽力されており、ボランティア活動(チャリティーなど)を積極的に現在も行ってあります。町文化団体連絡協議会の役員として21年間、町民文化・芸術の発展及び振興に尽力され、現在も活動されております。竹内氏は、「友遊おもちゃ図書館」の代表として牽引。未就学児童を中心に無料で『おもちゃ』を貸し出す事業や、東金マザースホームへの「移動おもちゃ図書館」を開くなど、ボランティア活動(チャリティーなど)を積極的に現在も行ってあります。町文化団体連絡協議会の役員として21年間、町民文化・芸術の発展及び振興に尽力され、現在も活動されております。



左から、高柳文代氏、幸地さだ子氏、杉原興氏、竹内寿子氏です。

私達の活動

● 順不同 ●



私が詩吟を始めたのは七十五才の時です。偶々中央公民館へ行ったとき、掲示板で「詩吟」の文字を目にし、興味を持ちました。会長さんに電話したら、見学を勧められたので、行ってみることにしました。実際に詩吟にふれてみると、今まで経験したことのない世界で、会員の吟詠を聴いていたら、少しやってみたい気持ちになりました。特に九十才を超える方の吟詠のすばらしさに心打たれました。それから一年半がすぎました。



今年も潮音読書会では町民文化祭において、図書室でお子様向けにおはなしの部屋を開きました。紙芝居、大型絵本等で会員が心を込め読み聞かせ致しました。赤ちゃんを抱っこしたお母さ



毎日一時間位、詩吟の練習を続けてきましたが、発声の仕方、節回しとなかなか難しく、一朝一夕で身に付くものではないと思えました。ネットでも調べると、詩吟の世界の奥深さも知り、上達するのは容易ではないと思えました。しかし日々練習して、上達できたらと念じています。詩吟は複式呼吸を使い、大きな声で長く発声するので、声帯を強化し、誤えん等を防ぐ効果もあるようで、健康法の一つとして詩吟を皆様にお奨めします。

今年の文化祭(写真部)では、出品数が会員と一般合わせて五十一点で、数は例年と同じくらいでした。いつになく展示作業も、約二時間位で



私も耳を傾けて下さり、幼児にアンパンマンの紙芝居が好評でした。県立図書館より本をお貸りして、会員皆で本の感想を話し合います。また著者のことも詳しく知ることが出来ます。読書に興味のなかった私ですが会員の勧めで今では、月に一回の読書会を楽しみにしています。本の内容が良くわからない時もあります。会員が詳しく説明して下さいます。本に興味のある方ない方も大歓迎です。毎月第二金曜日午後一時三十分を集まります。ぜひ潮音読書会にお出かけ下さい。心よりお待ちしております。



終わりました。しかも、すっかりした配列で仕上がりました。これも、会員の協力の賜物と感謝しております。恒例の『テーマの部』、「みんな育てようふるさと文化」では、町内の行事、夏のふるさと祭りや地区行事などを写真で紹介したりしました。また、『自由の部』では、近隣の行事や県内外の紅葉やイベントなど、幅広い分野をカメラに撮って発表しました。来年度の文化祭では、今年でない「テーマ」を求めて活動したいと思えます。宜しくお願いいたします。



桜梅は散る、椿は落ちる、牡丹は崩れる、朝顔は萎む、萩はこぼれる、風は見えない、だけども木に吹けば緑の風に、花は吹けば花の風に。
 今私の心の内にはどんな風が吹いているのか時々考えては苦笑するこの頃です。
 我が家の狭い庭に咲きほこる秋の深まりを感じる金木犀、香りをのせて幸せな心を送んでくれています。草とりをしながら腰の痛さに見上げる秋の空、どこからとなく漂う風の音、秋は素敵ですね。花は早く咲く花、遅く咲く花があるけど、それぞれの思いで豊かな世界へと誘ってくれます。心ここにあらざれば、視れども見えず、聞けども聞こえず、食べてもその味も知らず、このような時に癒してくれるのがすべての花です。角度や活け方で素晴らしい姿を醸し出し、ご指導をいただいている



子安愛子先生の優しいお手直しに常に感謝でいっぱいです。毎月第三月曜日午後一時三十分につくも学遊館で練習しております。雑談も楽しいです。一緒に活けませんかお待ちしております。



週に一回の集まりが楽しみです、この数年間八名の仲間が減りもせず増えもせず続いています。筆筒のこやしになっ

ている着物や帯、処分したいけど思い切れない思い出の品々を工夫して、着る物やバッグなどの小物に作り替えています。

洋裁や和裁の経験のある人、経験が少ない人の集まりですが、各々の智恵を出し合っ、いつもステキな物が出来上がって喜び合っています。十一月三日の福祉まつりで作品を販売してその売り上げでミシンを買ったり材料費にしたり、また皆で食事会に行ったりして楽しんでいきます。文化祭では展示して、町民の皆様に見ていただいています。

これからも楽しくおしゃべりしながらの手作業が続けられるように健康に注意していただきたいと思います。



友遊おもちゃ図書館は次年度で三十周年を迎えます。ポランティア推進センターで館主の辰巳裕寿先生が用意して



現在は東金マザーズホームと町保健センターで、作業所を休んで手伝ってくれる娘と、更生保護女性会のポランティアさんや子育て支援の先生方に助けてもらいながら活動しております。
 そして今年も十一月三日福祉まつりの出店と十二月十四日にクリスマスパーティーで皆様と楽しみました。次年度も皆様のお力を借りて活動続けたいと思います。

くれた五台のピアノのおもちゃと紙風船で遊んだのが始まりでした。場所を公民館の和室や視聴覚室、つくも学遊館、保健センターとその時のニーズに合わせて開館してきました。今年の夏に「つくも学遊館でやっていたおもちゃの人ですか？」と声をかけてもらったのは、二十代の素敵なお姉さんでした。十五年以上前の五才位の記憶に残っていたと思うととても嬉しかったです。





遊和会から悠和会と変更結成二十二年を迎えることができました。

右足と言えば左足を、左足と言えば右足を出し指導してくださる先生の苦勞はいかばかりかと推測します。どうやら：思えば今は感謝のみです。裕の会会主辰巳裕寿（秋原芳枝）先生はどんな状態であっても笑顔で指導してください。仲間も年を重ねる毎に一人休み、又一人と徐々に少なくなり現在は五名で頑張っています。でも、つくもいきいきクラブ（豊海社会福祉協議会のサークル）の応援があり一緒に練習が可能となり嬉しい次第です。今年石川県能登半島に伝わる伝統文化の御陣乗太鼓の練習に汗を流しています。太鼓を叩きその迫力に敵は驚き退散した、と言う内容に九名の力みなぎる姿は年令を忘れ明

日へのエネルギーそのものです。

毎月第二、第四月曜日午後一時三十分つくも学遊館で練習しています。おしゃべりも楽しいです。一緒に踊りませんか？一同お待ちしております。



私は書道同好会に入会し、早十年になりました。でも一番新人です。初めは、ただ書くことが好きと言うだけで入

会しましたが、書道の奥深さに「自分自身ヨチヨチ歩き始めたばかり。」と感じています。紙に書き始めて何文字か進めると、納得がいかず、何枚書き直しても今だに「上手く書けた。」と思った事がありません。でも書いている時は集中力と自分一人の世界観で、心が落ちつきません。下手なはずなのに心は、変に満足感があります。

講師である先生は昨年から、御高齢の為お辞めになり空席状態ですが、今は皆で、書道本から書いてみたい「書」を抜粋し練習しています。



練習日は隔週の水曜日です。二回、一回二時間です。今、会員は五名です。

ここでお願いですが、会員になって下さる方は非お声を掛けて下さる事、お待ちしております。



尋常小学校では、六年間お習字の授業がありました。三年生の時、豊海小学校で三人が習字の賞をもらいました。私以外は、高学年の二人だったので、とてもうれしかったことを覚えています。

小学校以降、お習字をすることはありませんでしたが、書くことはずっと好きだったので、生活が一段落した六十七歳の時に、中央公民館の楷書の会に入会しました。ところが、いわし博物館事故で、中央公民館の活動ができなくなり、つくも学遊館のかな書道に移りました。

最初は、自分かな書道ができるか、不安でしたが、先生の指導がわかりやすく、教室がなごやかな雰囲気なので、今まで続けることができました。

そして、私が家でお習字をしている姿を見ていたからなのか、孫やひ孫も書道を習うようになりました。今は、親子四代、宮内先生に師事しており、孫たちと書道の話をするのができます。それは、なにより楽しい時間です。

来年、卒寿を迎えます。今が、一番幸せです。この幸せが続くように、また、認知症予防のためにも、楽しいかな書道を続けていきたいです。





今年も、御殿まりは少人数で、頑張っております。文化祭にも、みんなで出品する事が出来たので、良かったと思います。

細かい作業は、とても大変ですが出来上がった時の嬉しさは格別ですね。

小さいまりも、大きなまりも、作る工程は、同じなのですが、ここ二、三年は、小ぶりのまりが多かった様に感じます。

十数年以上前は、大きなまりも沢山作りましたね！



若かったからできたんでしょか？少し時間をかけて、ちよつとだけ大きいまりに挑戦したいと思っています。土台の玉を作るのも、大きいと大変なんです、のんびりと一針、一針、楽しみながら作る事が出来たらと思っております。

一日の中で、少しでも時間があったら、趣味のてまりを始めたいです。

これから、頑張って、まだ、続けてきたいと思っております。興味があったら、見学にいらして下さい。



いきいきクラブは高齢者福祉を念頭に「ボケない、寝込まない、年とらない」と三ツ

一ツを原則として生涯現役を目指し少しでも社会参加の出来る様な環境作りをしています。

チャリティ舞踊会への参加



をはじめとして、敬老の集いや町の文化祭、産業祭、地区社会福祉協議会によるふれあい会への参加や歳末チャリティ大会等、忙しく活動をしています。

会員の皆さんはとても仲良しで笑いあいのたえない友達造りを通して、一人にならぬい、お互い助け合い乍ら楽しく活動を続けています。

人生百年時代とはいえ、高齢になると、不安がいつぱいですが、今出来る事、新しい事へのチャレンジを皆で考えながら、活動を前へ進めて続けていきましよう。



四季のうつろいに楽しみながら、この頃、つくづく感じておりますが、年月の流れがあつという間に過ぎ去っております。

大正琴のお稽古に追われ、

いつの間にか町文化祭の本番を迎えました。

高齢になり、講師の先生にご迷惑をかけながら、少人数になり「アンサンブル」を計画するには、四パートに分かれますので、千葉市のメンバーより応援を依頼し、やっと実施にこぎつけます。

千葉市の文化祭にも参加させていただき、やれやれと思う頃には年末を迎えておりました。



地区社協主催の

「ふれあいお楽しみ会」の参加をさせていただきました。今年の活動が終了いたします。来春には県大会が東金市の、文化会館にて開催されますので、メンバー力を合わせ頑張ってゆこうと思っております。

「東京の灯よいつまでも」、「学園広場」の曲目も決まり、日々精進を重ねてゆこうと考えております。



月見草、かれこれ十年以上に成ります。月に、二回の練習ですが、以前おそわった、



踊りが、くり返し、くり返し、やっている内に、皆さん、コツが判ってきまして、色んな所、アレンジして、それぞれ上達して居ります。踊りは、休まず練習に、練習を、重ねて居れば、それぞれ個性が出て、参りまして、凄く品が出て参りました。

仲間も、多く成りそれぞれ自分の意見を申して居ります。皆様も健康な体作りだと思つて、一生懸命頑張つて居ります。踊りに対して感心の有る人は、是非自由参加ですので、思い切つてお入りに成られたら、どうか心待ちにしてお



ります。連絡、ダイヤモンドクラブに、電話入れて下さい。宜しくお願ひします。月に二回、第一、第三です。事務局 電話番号 七〇一三一六三

九十九里絵手紙教室「はまなし」は、当初は絵手紙に興味がある方が町の講座に申し込んで始まりました。講座は期限がありますので、意欲的な方が自然と集まって同好会として発足して、引き続き講師の指導を受けることができしました。令和七年に文団協に入会したばかりのひよこの教室です。やる気満々でパワーのあるメンバーばかりです。絵手紙創始者、小池邦夫先生の言葉に「動かなければ出会えない、一生に一度の今日、

いい人がいると心はずむ 心が走る、心が揺れる ヘタでいい ヘタがいい・好きなことがある幸せ】講師の先生はおっしゃいます。【自然界のお花も野菜も木もお魚も全て命あるもの、絵手紙を通して響きあつていきますよ】と。

絵手紙は、無心で無我夢中でモデルさんと心の会話をしながら横から斜めから、近くから遠くから観察して描いています。それぞれの個性が光つております。教室では毎回、毎回新しいことに挑戦します。教室は和気藹々とした雰囲気の中で、



毎月第二火曜日の午前中、年に、五月から翌年の二月までの十回です。楽しくて、ワクワクすること請け合いです。どうぞ皆さまの入会をお待ちしております。



九十九里郷土研究会は、郷土の歴史や文化について様々な角度から研究し、それを郷土に還元することを目的に、四十七名のメンバーと活動を行っています。

本年度は、毎月第三土曜日



に行っている例会で講演会の機会を大幅に増やし、会員と会員以外の様々な方々との交流の機会を増やしました。以下が本年度の講演会のテーマです。

- ※ 真珠湾攻撃を空撮した海軍士官（八角 俊氏 令和七年四月十九日）
- ※ 白幡八幡神社を訪ねて（鈴木陽子氏 令和七年五月十七日）
- ※ 続・三治郎物語（内山いづみ氏 令和七年五月十七日）
- ※ 古文書講座「伊能忠敬の手紙」（川島秀臣氏 令和七年六月二十一日）
- ※ 能面のこと（鈴木 木克久氏 令和七年七月十九日）
- ※ 戦争と子供たち（木村一夫氏 令和七年七月十九日）
- ※ 特別展の思い出あれこれ（鈴木 幸子氏 令和八年二月二十一日（予定））

また、毎年秋に実施している文学・歴史散歩では、香取市佐原を訪ね、伊能忠敬顕彰会の方々との交流を通じ、地元英傑伊能忠敬の業績を偲ぶとともに、県下有数の観光地として発展を遂げた佐原地区の復興の足跡を辿ってきました。

これら様々な活動内容は、十二月三十一日の『郷土研通信第十七号』で詳しく紹介しております。



裕の会では小さな子供から九十才を超えられた人生の大先輩まで日本舞踊の稽古をしています。

お稽古をする事は人間形成にとっても役立つと思います。子供たちは行儀作法を知らず知らずの内に身につけて着物を着たり畳む事も出来る様になります。

経験を積んだ方々は古典舞

踊の所作事を通じて時代考証や演目の内容により歴史を身近に多くの事を学びます。私達の元は某大学の芸術学部で、教鞭をとってご主人は歌舞伎音楽の清元での「清元延（きよもとえん） 寿太夫（じゅたゆう）」

歌舞伎を身近に感じ乍ら稽古の出来る事はとても有がたく勉強を続けていきたいと思えます。

のご長男で立三味線の清元齋寿さんで弟さんは歌舞伎役者の尾上右近さんです。

今年映画「国宝」のヒットにより日本舞踊や歌舞伎に興味を持った方がたくさんいると聞いています。

今年映画「国宝」のヒットにより日本舞踊や歌舞伎に興味を持った方がたくさんいると聞いています。





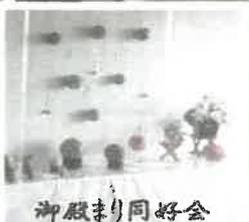
第49回 町民文化祭



令和7年11月1日～3日

作品発表会

つくも生け花同好会・千葉山草会
 着物リメイク教室・写友会
 書道同好会・御殿まり同好会
 郷土研究会・絵手紙教室
 豊海かな書道同好会・短歌同好会
 ステンドグラス同好会・潮音読書会



令和7年10月26日 芸能発表会

大正琴・詩吟同好会
 詩舞同好会・舞踊同好会
 悠和会・月見草の会
 つくもいきいきクラブ
 裕の会・コーラス愛



たくさんのご来場ありがとうございました

☆☆☆ 新規会員（団体）募集 ☆☆☆

九十九里町文化団体連絡協議会（文団協）は、昭和59年8月に各文化団体相互の協力と理解を深めるために設立されました。文化振興に寄与することを目的として、会員同士の交流と親睦を図り、年間を通じて活発に活動しております。

町民文化祭では、各会員が習得した技術や成果を披露発表しています。

文団協では新規会員（団体）を募集しています。お気軽に中央公民館までお問い合わせください。

一緒に九十九里町の芸術文化を盛り上げていきませんか。

九十九里町文化団体連絡協議会 役員名簿

令和6年4月1日～
令和8年3月31日

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	中 村 隆 久	事業部長	高 柳 文 代
副会長	小 高 英 明	事業副部長	高 橋 礼 子
	古 川 一 美	広報部長	中 村 喜代子
会 計	竹 内 寿 子	広報副部長	草 野 奈美子
	浅 岡 まり子	顧 問	秋 原 勲
監 事	幸 地 さだ子	事務局長	鶴 岡 正 美
	齋 藤 美恵子		

令和7年度 町文化団体連絡協議会参加団体

登録順

No.	団 体 名	代 表 者	No.	団 体 名	代 表 者
1	写友会	中村 隆久	12	豊海かな書道同好会	草野 奈美子
2	短歌同好会	古川 一美	13	美春会	鈴木 喜美江
3	九十九里コーラス（愛）	並木 秀子	14	御殿まり同好会	松本 時子
4	詩吟同好会	関谷 真佐子	15	ステンドグラス同好会	齋藤 洋子
5	つくも生け花同好会	中村 喜代子	16	大正琴	内山 いつ
6	裕の会	秋原 芳枝	17	悠和会	齋藤 美恵子
7	詩舞同好会	幸地 さだ子	18	友遊おもちゃ図書館	竹内 寿子
8	舞踊同好会	高柳 文代	19	リメイク教室（ダイヤモンドクラブ連合会）	山田 康夫
9	いきいきクラブ	秋原 勲	20	月見草の会（ダイヤモンドクラブ連合会）	山田 康夫
10	書道同好会（中公）	山本 恒夫	21	郷土研究会	大矢 吉明
11	潮音読書会	齊藤 洋子	22	絵手紙教室	高橋 礼子

●それぞれの同好会ではいろいろな趣味、活動を通しての新しいメンバーの参加をお待ちしております。